

第 24 回理事会

3 月 21 日 午後 5 時～8 時 6 分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣各常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 平成 25 年度予算について

4 月 1 日から一般社団法人へ移行することに伴い、継続事業では認められないものについては法人会計に移行し、受け皿を明確にした予算編成が最終決定された。

2 平成 25 年度組織体制について

3 月 31 日付け退職者 3 名、4 月 1 日付け採用者 2 名が承認された。平成 25 年度の組織体制及び事務分掌等については、平成 25 年度第 1 回理事会で報告の予定。

3 5 疾病及び在宅医療に係る医療機関リストについて

次期(第 6 次)山口県保健医療計画に掲載される 5 疾病及び在宅医療の医療連携体制について、各医療機関の医療機能調査結果による医療機関リスト作成について協議、了承した。

4 NPO 法人山口県難治性血管奇形相互支援会相談役について

NPO 法人山口県難治性血管奇形相互支援会の有富 健理事長から支援会の相談役への就任依頼があり、その取扱いについて協議した。協議の結果、特定の難病についてのみ山口県医師会が対応することは困難なため、主旨に賛同する医師が個人的に協力することとなった。

5 第 23 回全国病児保育研究大会協賛のお願い

本年、7 月 14 日(日)～15 日(月・祝)、宇部市にて開催。会頭 鈴木英太郎先生。大会事務局より協賛依頼があり、対応について協議の結果、助成することを決定。

報告事項

1 山口呼吸器フェローシップセミナー世話人会

(2月27日)

第3回研修会報告及び第4回研修会実施計画について協議した。費用の確保と広報の必要性が指摘された。(萬)

2 個別指導「新規」(2月28日)

診療所8機関について実施され立ち会った。
(萬、清水、加藤)

3 山口県看護教員養成講習会閉講式(2月28日)

昨年6月から実施されていた講習会の閉講式が、山口県立大学で開催された。修了者32名(このうち、医師会立看護学校関係者7名)。(今村)

4 第46回臨床検査精度管理調査報告会(3月1日)

日医が実施した第46回臨床検査精度管理調査の結果について、検討委員会委員から報告があった。(今村)

5 山口県社会福祉協議会第2回地域福祉推進委員会(3月4日)

「第4次福祉の輪づくり運動県域活動計画」の中間見直しの最終案、本年度から設置の地域福祉課題提言部会の提言書について協議した。(今村)

6 日医女性医師支援事業連絡協議会(2月22日)

6ブロック(北海道・東北、関東甲信越・東京、中部、近畿、中国四国、九州)8道府県医師会(北海道、群馬県、富山県、石川県、福井県、大阪府、徳島県、沖縄県)から、「女性医師支援センター事業ブロック別会議開催報告」として、各ブロックの特徴的・先進的取り組みが紹介された。その後、質疑応答と活発な意見交換が行われた。(今村)

7 小児救急医療対策協議会(3月7日)

小児救急医療電話相談事業報告が、山口県及び小児科医会から行われた。次年度小児救急に関する事業計画、県内の小児救急医療体制の現状と今後の対応について協議した。(弘山)

8 産業廃棄物処理施設における作業環境管理研修会(3月7日)

山陽小野田市において、「産業廃棄物処理施設における作業環境管理」(宇部興産(株)環境安全部健康管理センター健康管理室・塩田直樹氏)についての講演及び共英製鋼(株)の施設見学等を実施した。参加者37名。(香田)

- 9 山口産業保健推進センター第2回運営協議会（3月7日）
平成24年度事業報告、産業保健推進センター事業、25年度事業計画(案)について協議した。（小田）
- 10 山口県国民健康保険団体連合会保健活動推進委員会（3月7日）
新・国保3%推進運動の取組み、平成24年度保健事業の実施状況や新年度保健事業(案)について協議した。（山縣）
- 11 個別指導「宇部地区」（3月7日）
病院1機関について実施され立ち会った。
（萬、清水、加藤）
- 12 第2回山口県准看護師試験委員会（3月7日）
平成24年度の准看護師試験の提出問題等について協議及びEPAに基づく外国人看護師候補者の状況について報告が行われた。（田中）
- 13 第2回日医2020.30推進懇話会（3月7日）
「消費税」について三上裕司常任理事、「チーム医療」について藤川謙二常任理事、「専門医、感染症」について小森 貴常任理事がそれぞれ説明した後、質疑応答を行った。（今村）
- 14 第4回日医地域医療対策委員会（3月8日）
諮問「地域医師会を中心とした在宅医療の推進について～特に病診連携の観点から～」に関して、答申に向けて議論した。（弘山）
- 15 主治医意見書記載のための主治医研修会
（3月9日）
「地域包括ケアの推進について」（山口県健康福祉部長寿社会課介護保険班西村明弘主査）及び「認知症など老年期精神障害とそれに基づいた生活障害を適切に診断・評価するために」（山口県立こころの医療センター 兼行浩史院長）の講演等が行われた。（藤本）
- 16 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)研修会
（3月9日）
県内の医療関係者等に重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に関する知識を深めもらうため、県・県医師会主催で研修会を開催。会場は県立大学看護キャン

パス。出席者 165 名（医師 55 名）。（山縣）

17 保育サポーター研修会（3月10日）

保育サポーターバンクの内容についての説明及びかねはら小児科医院の金原洋治院長による講演「そうだったのか！子どもの病気・子育て」が行われた。その後、保育サポーターとの懇談会が行われ、支援体制等について意見交換を行った。（今村）

18 勤務医部会市民公開講座（3月10日）

「かかりつけ医と病院の上手な使い分け」をメインテーマに周南市で行われた。基調講演として、山口県立総合医療センター院長の前川剛志先生による「診療所と病院の使い分け」のあと、病院、診療所、消防本部それぞれの立場の 5 人のパネリストでパネルディスカッションが行われた。（田中）

19 山口県医療保険関係団体連絡協議会 （3月11日）

健康保険組合連合会山口連合会の引受で開催。各団体(機関)の現状、懸案事項等の報告及び「向精神薬の多量（複数施設）投与患者について」等の 2 議題について協議を行った。（萬）

20 周南地区糖尿病診療研修会・症例検討会（3月12日）、宇部・小野田地区 糖尿病診療研修会・症例検討会（3月15日）

地域医療再生基金の医療連携機関ネットワーク促進事業として、顔の見える関係づくりを推進するため、今年度、県内3か所(下関、周南、宇部・小野田地区)で糖尿病の症例検討会を開催した。（田中・沖中）

21 山口県健康福祉財団第1回理事会（3月12日）

2月1日付けで公益財団法人に移行したことにより、移行後の2か月分の事業計画・収支予算(案)、退職共済制度の一部改正、平成25年度事業計画・収支予算(案)等について審議した。（事務局長）

22 山口県看護協会との懇談会（3月13日）

地域包括ケアの推進について及び山口県内医師会立看護学校の現状等について協議を行った。（田中）

23 第2回山口県医療審議会（3月13日）

医療法人部会及び保健医療計画部会の協議事項について審議した。（小田）

24 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会（3月14日）

平成24年度受付の事故報告、未然報告及び窓口相談事例について報告。また、各医療機関の窓口等で発生している患者とのトラブル事例の研究報告を行った。（加藤）

25 医療基本法(仮称)の制定に向けての説明会
(3月14日)

日本医師会の今村定臣常任理事による「医療基本法の制定に向けた具体的提言について」の講演及び質疑応答が行われた。（加藤）

26 都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会（3月14日）

小森 貴常任理事より生涯教育関連事項の報告、倉本 秋生涯教育推進委員長より委員会報告として、会長諮問「日医生涯教育制度と専門医制度について」に対するこれまでの検討内容及びこれからの予定の説明があった。その後、田原克志厚生労働省医政局医事課長が、「専門医の在り方に関する検討会」の概況について説明した。協議では、事前に都道府県医師会から寄せられた質問の回答、フロアとの質疑応答が行われた。（河村）

27 山口県地域・職域連携推進委員会（3月14日）

「健康やまぐち21計画」の12分野において地域保健と職域保健が互いに連携することを目的に設置されている。健診受診率の向上への取り組みや関係機関における取り組みについて協議した。（山縣）

28 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「子宮がん部会」（3月15日）

山口県のがんの実情報告、平成23年度の市町がん検診の実施状況、実施内容、妊婦健康診査における「子宮がん検診」に関する調査について協議した。（藤野）

29 山口県福祉サービス運営適正化委員会第77回苦情解決部会（3月15日）
平成24年度の福祉サービスの苦情相談状況について協議した。（今村）

30 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会（3月15日）

日医総研の江口成美主席研究員による医師会立看護学校における看護学生の喫煙に関する現状調査報告の後、看護職員を巡る最近の動向について、厚生労働省医政局看護課の岩澤和子課長、日本赤十字看護大学の川嶋みどり名誉教授、

日本医師会藤川謙二常任理事の講演と意見交換、諸問題に関する協議が行われた。(田中)

31 岩国医療センター及び附属岩国看護学校竣工記念式典(3月16日)
来賓として式典に出席した。(小田)

32 第20回核戦争防止国際医師会議(IPPNW)世界大会報告会(3月16日)
8月24日から26日に開催された世界大会の報告があった。(小田)

33 第56回体験学習「耳鼻咽喉科」(3月17日)
「日常診療に役立つ睡眠時無呼吸症候群の診かた」をテーマに山口大学医学部耳鼻咽喉科学教室の講師による講演と実習が行われた。参加者13名。(沖中)

34 第1回日本医師会在宅医療支援フォーラム
(3月17日)
東京大学高齢社会総合研究機構の辻 哲夫特任教授による基調講演「超高齢社会のまちづくり～柏プロジェクトを中心に～」と、報告2題が行われた。午後からは、「都道府県医師会や地域医師会で核になるリーダーの育成を考える」をテーマとしたパネルディスカッションで8名のパネリストが事例報告等を行った後、質疑応答が行われた。(藤本)

35 特別養護老人ホーム灘海園移転新築工事竣工式(3月18日)
社会福祉法人山口県社会福祉事業団が経営する「灘海園」の竣工式に、事業団理事として出席した。(小田)

36 公益財団法人山口県暴力追放運動推進センター臨時評議員会(3月18日)
平成25年度事業計画・収支予算(案)、定款の一部改正(案)等について審議した。(事務局長)

37 山口県老人クラブ連合会との懇談会(3月19日)
医療をめぐる状況、地域包括ケア、柔道整復・鍼灸・マッサージを受ける場合の注意事項等について協議した。(河村)

38 中国四国地区医師臨床研修病院合同説明会
(3月20日)
山口県からは11病院のブースが設置され、10大学74名の新5年生の参加が

あった。(田中)

医師国保理事会 第19回

1 中国四国医師国保組合打合せについて(3月8日)

次期全医連国保問題検討委員会委員と全協調査委員会委員を選任した。(小田)

2 全協第60回通常総会について(3月8日)

平成25年度事業計画、会費、予算等について審議、議決した。(小田)

3 第2期特定健康診査等実施計画について

平成25年度から29年度までの5か年の第2期実施計画について協議し、概要を「平成25年度版医師国保のしおり」に掲載することを了承した。

4 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。

山福株式会社取締役会

出席者：取締役8名、監査役2名

1 期末決算日程等について

原案どおり承認された。

2 取締役任期満了に伴う選任について

原案どおり承認された。